

平成 26 年度

東京海洋大学 海洋工学部

個別学力検査 数学 試験問題

**1** (配点 25 点)

1 辺の長さが 1 である正五角形 ABCDE において、 $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$ 、 $\overrightarrow{AE} = \vec{b}$  とし、線分 AC の長さを  $k$  とする。

- (1)  $\overrightarrow{AC}$  を  $\vec{a}$ 、 $\vec{b}$ 、 $k$  を用いて表せ。ただし、線分 AB と線分 EC が平行であることを利用してよい。
- (2) 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  を  $k$  を用いて表せ。
- (3)  $k$  の値を求めよ。
- (4)  $\cos \angle BAE$  の値を求めよ。

**2** (配点 25 点)

$a \neq 1$  に対して  $A = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ -a^2 & 2a \end{pmatrix}$  とする。

- (1)  $E - A$  の逆行列  $B$  を求めよ。ただし  $E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$  とする。
- (2)  $n = 1, 2, 3, \dots$  に対して、

$$E + A + A^2 + \dots + A^n = B(E - A^{n+1})$$

となることを示せ。

- (3)  $A^n = \begin{pmatrix} -(n-1)a^n & na^{n-1} \\ -na^{n+1} & (n+1)a^n \end{pmatrix}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を数学的帰納法を用いて示せ。
- (4)  $\sum_{k=1}^n ka^{k-1}$  を求めよ。

**3** (配点 25 点)

座標平面上の曲線  $C: y = x^3 - x$  を考える。 $C$  上の点  $(-a, -a^3 + a)$  と  $(a, a^3 - a)$  ( $a > 0$ ) における  $C$  の接線をそれぞれ  $\ell_1, \ell_2$  とする。また、 $\ell_1$  と  $C$  との  $(-a, -a^3 + a)$  以外の共有点を  $P_1, \ell_2$  と  $C$  との  $(a, a^3 - a)$  以外の共有点を  $P_2$  とする。さらに、 $P_2$  を通り  $y$  軸に平行な直線と  $\ell_1$  の交点を  $Q_1, P_1$  を通り  $y$  軸に平行な直線と  $\ell_2$  の交点を  $Q_2$  とする。

(1)  $P_1, P_2, Q_1, Q_2$  の座標を求めよ。

(2) 2 点  $P_1, P_2$  を通る直線と  $C$  で囲まれる 2 つの図形の面積の和を  $S_1$ 、四角形  $P_1Q_1P_2Q_2$  の面積を  $S_2$  とする。 $\frac{S_1}{S_2}$  を求めよ。ただし、 $\int x^3 dx = \frac{x^4}{4} + D$  ( $D$  は積分定数) を用いてよい。

**4 - I** (配点 25 点)

座標平面上の放物線  $C: y = -x^2 + 2ax - a^2 + a + 1$  を考える。 $a$  が実数の範囲を動くとき、以下の問いに答えよ。

(1)  $C$  と放物線  $y = x^2 + \frac{1}{2}$  との 2 つの共有点を結んだ線分の中点（共有点が 1 つの場合にはその点自身とする）が描く軌跡の長さを求めよ。

(2)  $y \geq x^2 + \frac{1}{2}$  の表す領域のうちで  $C$  が通過する部分の面積を求めよ。

**4 - II** (配点 25 点)

$k = 0, 1, 2, \dots$  に対して、 $I_k = \int_0^{\log 2} (e^x - 1)^k dx$  とおく。

(1)  $0 \leq x \leq \log 2$  のとき、 $0 \leq e^x - 1 \leq \frac{x}{\log 2}$  が成り立つことを示せ。  
ただし、 $e > 2$  であることを用いてよい。

(2)  $I_k + I_{k+1}$  を  $k$  を用いて表せ。

$$(3) \quad 1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{4} + \cdots + (-1)^n \frac{1}{n+1} = I_0 + (-1)^n I_{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

が成り立つことを示せ .

$$(4) \quad \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n (-1)^k \frac{1}{k+1} \text{ を求めよ .}$$